

2019年3月1日  
日本郵便株式会社

## 「未来の学び プログラミング教育推進月間」における取組

日本郵便株式会社（東京都千代田区、代表取締役社長 横山 邦男／以下「日本郵便」）は、2019年2月18日に文部科学省、総務省、経済産業省から記者発表された、本年9月に実施する「未来の学び プログラミング教育推進月間」<sup>(注)</sup>に参加し、「私たちの生活を支える郵便局の仕事」について、紹介します。

具体的には、自動的に郵便物を区分する機械を設置している全国約400局の郵便局で見学を受け入れ、子どもたちにその機械が郵便物を仕分ける仕組みや郵便物をお客さまにお届けするまでの仕組みなどを紹介する予定です。

「未来の学び プログラミング教育推進月間」の詳細や郵便局見学の応募方法については、以下のWEBサイトでご確認ください。

「未来の学び プログラミング教育推進月間」WEBサイト

<https://mirapro.miraino-manabi.jp/>

以上

### 【注釈】

(注) 「未来の学び プログラミング教育推進月間」は、2020年度からの小学校におけるプログラミング教育の実施に向けた準備を推進する取り組みで、文部科学省、総務省、経済産業省が民間企業と連携し、「プログラミングが社会でどう活用されているのか」に焦点を当てたスペシャル授業の公募等を行うものです。

### 【参考】

日本郵便が実施している郵便局見学の取り組みについては、日本郵便HPの「地域社会と共に」のページでご紹介していますのでご覧ください。

<https://www.post.japanpost.jp/about/csr/society/index.html#training>